

【若き眸にうつれ古典】 No.5

今日の学習

目標

再読文字満点取るぞ！



1 再読文字とは何か？

漢文で出る問題なんていうのは決まっています。今回の再読文字は、必ずといっていいほど出ます！大学入試はもちろんですが、警察官の公務員試験にも出題されて、教子から感謝された経験あり。「自分は大学受けないから漢文なんかできなくても関係ない」ではなく、きちんと学習しておきましょう。できて損はありません！

① 同じ文字を2回読むから「再読」。一つの漢字を品詞を違えて読みます。

② 一回目は「副詞的」に読むので、「漢字」で書き下し、

③ 二回目は「助動詞（または動詞）」として読むので「平仮名」で書き下します。

④ 全部で「十語」しかありません。少ないので、全て覚えましょう。

2 再読文字の何をどう覚えたらいいのか？

① まず、どの漢字が再読文字なのかを覚えましょう。

② 次に、何と読むのか、一回目と二回目の読みをセットで声に出して覚えましょう。

③ 書き下し文を実際に書いて覚えましょう。

④ 実際の勉強の仕方は次の通り

a 『精選漢文』（通称「ぱんだ」）32・33頁を準備する。

b 「白文」（↑訓点がない）漢字だけの文の（こと）を使って、（次頁参照）

c 「再読文字に○印」をつけ、

d 日本語で読む順番で「訓点」をつけていきます。

e それを「書き下し文」にし、（一回目と二回目の読みと品詞の違いに注意を払おう！特に助動詞の接続の活用形に注意すべし。歴史的仮名遣いもね）

f 「現代語訳」にする。（再読文字の部分の訳し方に注意しましょう。何となくやらないこと）

3 満点を取る学習のポイント

① 最初から完璧を目指さない！できなくて当たり前です。今まで本気でやったことがないのなら、できないのがふつうでしょう。すぐ挫折しないこと。

② しかし、再読文字を満点取るのが我々の目標なので、「ぱんだ」を見ながら、暗唱してできるだけ何回でも書いて声に出してやること！できるだけやる！これが最強で最善の方法です。

今日はできなくても、できるだけやり続けられれば、できます。
一語につき三分、毎日三十分やり続けてみよう。

できるよになると、漢文もすらすら読めて楽しくなってきましたよ！

① 未解憶長安。

② 田園將蕪。

③ 且盜而城。

④ 及時當勉勵。

⑤ 汝遠來、忘有意。

⑥ 惟仁者宜在高位。

⑦ 須常思病苦時。

⑧ 過猶不及。

⑨ 由弓人而恥為弓。

⑩ 盍各言爾志。